

平成 26 年 2 月 12 日

会社名 株式会社アールテック・ウエノ

問合せ先 ビジネスマネジメント部長 中村 宏司

電話番号 03-3596-8011

平成 26 年 3 月期第 3 四半期の業績に関するお知らせ

本日、当社は平成 26 年 3 月期第 3 四半期決算短信を発表しましたのでお知らせします。

当四半期における主な内容は以下の通りです。

【四半期実績推移】

(単位：百万円)

	平成 25 年 3 月 第 3 四半期	平成 25 年 3 月 第 4 四半期	平成 26 年 3 月 第 1 四半期	平成 26 年 3 月 第 2 四半期	平成 26 年 3 月 第 3 四半期	対前年同期	
						増減額	増減比
売上高	1,205	1,513	1,519	1,275	1,418	212	17.6%
レスキュラ®点眼液	267	887	449	348	346	78	29.4%
AMITIZA®カプセル	914	596	1,063	859	1,014	100	10.9%
研究開発支援サービス	23	29	6	67	57	33	143.2%
売上総利益	718	969	979	803	900	181	25.3%
研究開発費	358	455	330	318	335	△22	△6.4%
営業利益	165	312	457	256	368	202	122.6%
経常利益	220	367	502	253	403	182	82.8%
当期純利益	139	211	352	181	280	141	101.1%

【計画達成率】

(単位：百万円)

	2014年3月期 第3四半期 (実績)	2014年3月期 (通期計画)	通期計画に対する達成率
売上高	4,213	5,308	79.4%
レスキュラ®点眼液	1,144	1,442	79.3%
AMITIZA®カプセル	2,937	3,712	79.1%
研究開発支援サービス	131	152	86.0%
営業利益	1,082	1,285	84.2%
経常利益	1,158	1,315	88.1%
当期利益	813	855	95.1%

売上高、利益共に堅調に推移しております。

経営に関する最新情報 (平成 25 年 10 月 1 日から現在まで)

- ・平成 25 年 10 月 21 日、網膜色素変性に対するウノプロストン (開発コード UF-021) 点眼液の第 3 相臨床試験の症例登録が完了したことを発表いたしました。
- ・平成 25 年 11 月 6 日、重症ドライアイに対する遺伝子組換え人血清アルブミン (開発コード RU-101) 点眼液の第 1 相/第 2 相臨床試験のステージ 1 を完了し、ステージ 2 の症例登録を開始したことを発表いたしました。
- ・平成 25 年 12 月 25 日、株式会社東京証券取引所より、平成 25 年 11 月 29 日付で、「J-Stock 銘柄」へ選定されたことを発表いたしました。

本日、平成26年3月期第3四半期決算短信について、経営陣を代表して当社代表取締役社長 眞島行彦は、以下のコメントを発表しました。

「本日、平成26年3月期第3四半期決算短信及び配当予想の修正を発表しました。業績については、平成25年7月16日に行った業績予想に対して、順調に推移しており、現時点での財政状態等を総合的に勘案した結果、平成26年3月期の配当予想を従来の20円から5円増額し、25円といたします。

研究開発については、国内での網膜色素変性の第3相臨床試験の症例登録が既に完了したことに加え、米国でのドライアイの第1相/第2相臨床試験のステージ1が終了し、第2相臨床試験前期に相当するステージ2の症例登録が開始されたこと等、着実に臨床試験をすすめております。また、現時点で非臨床段階の研究開発パイプラインにつきましても、臨床試験を開始出来る様、準備をすすめております。

今後も安定的に既存製品を供給しつつ、アンメット・メディカル・ニーズ対応やオーファンドラッグを積極的に開発し、社会に貢献していきたいと考えております。」

以 上